

8月28日 特産のフルーツで復興へ(亘理町・山元町)

東日本大震災で大きな被害を受けたいちごの産地である亘理町と山元町では、フルーツを使った加工品を 開発するなど、農産品の販売だけにとどまらない新たな取り組みが進められています。皆さんも宮城県南部 で進む新しい産業に触れてみませんか?





百理アセロラ園

Tel.0223-35-3918

山元いちご農園

Tel.0223-37-4356

伊藤 正雄さん

「震災では、津波でアセロラのハウスに大きな被害を受けました。1カ月後には苗が全て枯れてしまったのですが、何と、その2カ月後に新芽が芽吹いたのです。 ヘドロの土壌でも、何とか生きようとする苗を見たと



き、私たちも頑張ろう!と心に決め、ヘドロのかきだしから始めました」

山元いちご農園株式会社 代表取締役 岩佐 隆さん

「この町に129軒あったいちご農家のうち助かったのは5軒で、124軒が津波や地震の被害で廃業に追いこまれました。その中から再開を望む農家3軒が集まり、国の補助を受けて立ち上げたのが『山元いちご農園株式会社』です」







生き残ったアセロラから3本を厳選、接ぎ木をして足かけ6年、ようやく出荷できるまでに

アセロラ製品も開発!

生のアセロラを収穫し、出荷するだけではなく、「アセロラで酢」という新しい加工品を開発。



農園・カフェ・ワイナリーで いちごを満喫♪

山元いちご農園では、いちご狩りだけではなく、いちごを使ったメニューを1年中楽しめるカフェもオープン! ワイナリーで、いちごを使ったワインの製造も行っています。



アルコール度数もしっかり! 美味しいいちごワイン





カフェで人気の特製いちごカレー